

日曜日には裁判を。(真澄祭決定版)

前川泰信 作

A 女 裁判員
B 女 裁判員
C 女 裁判員
D 女 裁判員
E 女 裁判員
F 女 裁判員
G 男 秘書
H 女 私的裁判の主催者
I 女 再現用の役者
J 女 再現用の役者
K 男 再現用の役者
L 女 母親

M E。幕が上がる。照明なし。下手にサス点く。中に車椅子の老女し。

L 五十嵐！ 五十嵐！

上手にサスが点く。中にスーツ姿の男、G。

G お呼びでしょうか、奥様。
L 例の件は？
G なんとか連絡が。
L そう、じゃあ、これでやっとな。
G いえ、それで解決になるかどうかは分かりませんが。
L でも、希望が見えた。あの子には？
G 大丈夫です。知られておりません。
L そう。：これであの子の日曜日が終わるかしら。

M E。暗転。二人がはけたら、すぐに溶明。
殺風景でがらんとした室内。所々に、段ボール箱が積み上げられている。
室内には、目隠しをした人物、私服姿の女子高生A・B・C・D・E・Fが立ち、上手には秘書Gがいる。

G では皆様、目隠しをお取りになって結構です。

- 1 -

六人それぞれに目隠しを取る。お互いに知らない者同士のようだが。

E 倉庫？
A みたいだね。

G E・A (顔を見合わせて) あっ！
まもなく主催者が参りますので、それまでおくつろぎください。

G、上手に去る。

A なんておまえが？
E それはこっちのセリフ！
B よりによって、この二人が一緒かあ。
F 仲悪いのよ、犬猿の仲ってやつ？ じっくりも張り合ってて。

その間に、Cが、積み上げてある段ボールの一つを持ってきて、強度を確かめて座る。それを見たDが、自分も箱を持ってきて、全く確かめないで座る。そのまま、体全体がずぼと箱につまる。

A D うわっ！
ちよっと、大丈夫？

みんなが駆け寄る。

C うわあ、きれいに入ったな！
B このまま宅急便で送れそう。
E ちよっと、早く出してあげなよ。はい、そっち持って。あんたはそっち。いい？ セーの！

何人かで箱入りのまま、持ち上げ、傾けてポテっと出す。

D ああ、びっくりした。
B 確かめなきゃ。
F 普通、そおっと座ってみるでしょ。
A 大丈夫かな？ こんな人。
C あ、もしかして「しんべえ」ってあんた？
D そうだけど。
E ハンドルネームぴったたり。
B はなみず出てましゅ。
D うるさい！ あんた誰？

「ニヤース」。
漫画ばかり。
バカにしないで！ あたしだって得意だもん、「逆転裁判」。
あなた、ハンドルネームは？
「黒いちご」
あ……。
ねえねえ、今日面白くなるかなあ。
第一回 プライベート裁判員制度裁判。
まあ、期待していいでしょ。
せつかくの日曜日つぶして来てんだから。
裁くぞーっ。
学校の裏サイトに、「逆転裁判」マニアの掲示板ができた時には
びっくりましたけど。
登録したら招待状が来て。
(葉書を取り出して)これ、凝ってるんだよね、法務省のPRビ
デオに出てきたのと同じデザインに作ってある。
詳しい！
そんなのマニアなら当然知ってるって。
まあね。でもまさか、おまえもそんな趣味があるなんて！
だから、こっちのセリフ！
F、 さつきから、話の輪から外れて、きよろきよろしている。
E ねえ、せつかく集まったんだから、一人でそんなとこいないでさ
あ。 さつきから仕切るねえ。
あつ。
何？
「跡部」っておまえか！
ばれたか。
あなたは？
「手塚」。
うわ、テニプリつながり。
似たもの同士ってこと？
やめて！
縁起でもない。 って、(Fに) あんた、まだそんなとこに。
うん、でも……。
何か探してる？
探してるっていうか、
皆、改めて周りを見回す。

- 3 -

A E B A D C A E B D B A D F、 興味を失ったらしく、話の輪から離れ、荷物を見て歩く。
F C A E A F A B F D C A B A E F E D B C A C A
たしかに、ここどこだろう？
わざわざこれ(目隠し)で連れてくるってことはさ、知られたく
ない場所ってわけだよね。
知られたくない場所？
たとえば、いつもここで、さらってきた少女とかを……
いやー、やめて。
(Cを見ながら) うれしそう。
あー、でも流行ってるよね、そういう話。
都市伝説？
そうそう。
あー、都市伝説っていえばさあ。
(おびえて) 何？
知ってる？ 大学病院から逃げ出した実験動物の話。
あー、ありがち。
何？
なんかすごい伝染病のウイルスを注射されてるとか？
やだっ。
今話題なのは、毒だつて。
毒？
うん、ちよつと指先から入るだけで死んじやう猛毒。
へえ。こんせき
毒の痕跡が残らない上に……、B型の人にしか効かない。
……もー。
そういう落ち？
あ、あつし死ぬんだ。
やつぱりB型か。
あなたも？ よかったー。
よかったって？
あたしだけじゃなくて。
いやいや、何安心してんの。
でもさ、この話ちよつと面白くない？
なんか、佐藤さんが殺されてく話のパクリっぽい。
新しいB型いじめだね。
それからさあ、ミュータントの話も広がってるよね。
詳しいねえ。
あんた、むしろオカルトマニアじゃないの？
うわさっていうのは、物事の真相を言い当ててることがあるのよ。

B へえ。
D で？ ミュートトって？
E あ、あたしも見たかも。
D 何？

E えっとー、なんか、日本のあちこちで奇妙な力を持った人が出てきてる、みたいな。
B 超能力とか？

B うん。

B 口裂け女とか。

B 口裂けるのって超能力か？

B でも、普通じゃ裂けないでしょ、痛くって。

D ええっ！ あれって、自分で裂いてんの？ ぶりぶりって？

C あ、よくあるガセネタでしょ。

F は、話と関係なくうろろろしている。何気なく大きめの箱を覗いて、ぎよっとし、後方の箱を倒す。その物音にみな振り向いて。

A どうかしら？

A、そばに寄ってきてふたを開いて中をのぞく。一輪車を取り出す。

F A そんなにびっくりするもの？
F ・・・うん。

上手から、秘書G入ってくる。

G お待たせいたしました。主催者が参ります。

M E。下手から、H、入ってくる。

A H ようこそ、お出でくださいました。
A あんたが。
F 主催者？
D その通り。
H ハンドルネーム「桜吹雪」くん。
F そうだったんだ。
E え？ だれ？
B 三ヶ月前に転校してきた子。
H へえ、こんな田舎に。
D さて、皆様、お待たせいたしました。プライベート裁判員制度、

ここに発足いたしましす。
ほっそく

皆、一斉に拍手。

H 合言葉は？

H 六人 真実は一つ！ 澄んだ瞳で見極めろ！
H 我々、「逆転裁判」マニアにとつて、狂喜乱舞の裁判員制度が、来年五月にスタートいたします。我々自身が本当の事件を裁くことができるようになるのです。

皆、一斉にわくわく。

H しかし、あと一年近くも待ちきれない、待っていたって、裁判員に当たる確率はわずか。ならば！ 自分達で始めてしまおう！

H 学校サイトでのささやかな呼びかけに、多くの方が反応してくださいました。

H A 案外いるもんだね、裁判マニア。

H はい。そこでここにテストケースを御用意し、抽選の上、招待させていただきます。

H E G C いきなり目隠しは勘弁してほしかったな。
H 賛否両論ある制度ですので、場所を知られたくないのです。

H よろしいですか？ それでは、今日は、皆さんで裁いて裁いて裁きまくっちゃってください！

皆、歓声を挙げる。

H G 尚、何かご用の際は、この五十嵐にお申し付けください。

H G B G H では皆様、こちらにおかけください。
H おかけくださいってどこに？
H こちらに。

G が後方の段ボールをどけ、被せてあった布を取ると、椅子が積み上げてある。

D B あったんだ。
D 言つてよ！
D は？
D 宅急便の恨み。
D はあ？
D もう！

M E. 六人、椅子を並べて座る。

H では、裁いていただく事件についてご説明いたします。ここに、状況を具体的に示すための役者をご用意しました。

G A 役者？
(下手に向かつて) じゃ、入って。

M E. ジャージ姿の役者 I・J・K 下手の扉から入ってくる。

A A なんて役者？
B ビデオでいいんじゃないの？
H 本物の裁判はそれはすだけど。
A 少しでも、事件を具体的かつ立体的に把握していただきたいための配慮です。では、現場の再現から。

いきなり、暗転。暗闇の中で声。

H D え？ 何？
(M E) 事件は今から一年前、七月二十日、日曜日。市内のある民家の離れで起こりました。

溶明。六人の足元に死体 J・K が転がっている。下手寄りに J、上手寄りに舞台からはみ出る形で K。J の胸にはナイフが刺さっている。J に I がとりすがっている。

I 加奈子ーっ！
うわっ。

C D すげっ。殺人事件だ。

B しかも二人も？

H B いえ、被害者はこちら (K) の男、住所不定、佐山俊介、かつこ仮名、四十六歳です。

H A こっちの死体は？

H A 後ほど説明します。こちらの女性が被告、山口智恵子、かつこ仮名、十七歳、この家の住人です。

A 高校二年生。おんなじだ。

E テストケースなんですよ？ さっきから仮名って必要？

C できるだけ本物っぽい方がいいでしょ。

H 現場は、こちら (J) の女性の私室です。被害者の死因は心臓発作。

B 心臓発作…。

H では、被告山口智恵子の証言を元にして、当時のことを再現してみます。

J、K、むっくり起き上がる。

D B おおっ。
生き返った。

M E. J、K、ゾンビのように、B と D に襲いかかる。

B・D きゃあ！

D、また段ボールに尻餅をつき、埋まる。G、J・K の頭をはたく。

G 余分なサービスはいい。申し訳ありません。

H D もう！
では、再現劇を開始します。

中央のサスを残して、周り青舞台。I・J・K、サスの中に座って、芝居を開始。ベッドのラインの中で、J の上に K がのしかかって、首をしめようとしている。I が血にナイフとリングを載せて、部屋を開けた場面。

H I きゃあっ！
午後十一時ごろ、被告、山口智恵子は、離れにある、妹、加奈子の部屋に入りました。

H A ちよっと確認いい？

H A はい、そのための芝居ですから。

H A ずいぶん遅いね、これ持ってくるにしては。

この日、加奈子は風邪を引いており、一日何も食べておりませんでした。心配した母親に言われて、智恵子が果物を持ってきたのです。

H D 私も風邪引くと、いつもリングゴだったなあ。

H D 部屋に入ると、窓から侵入したと思われる佐山俊介が、加奈子の首をしめようとしている所でした。

C いきなり、すごいな。

H D 窓って？

H D あ、えーとこのベッドのこちら側…、五十嵐！

G H 窓やって。

G H はい？

H ここで四角くなつて。

G、Jの頭の向こうに四角くなつて立つ。

H はい。オーケー。

G、上手に戻る。

H A G D 大変だね。

家族が来るような時間に、なんで侵入したの？

E 母屋のシャッターが下りていて、寝静まっているように見えたことと、母屋からかなりの距離があることが、その気にさせたようです。

E ちよつと間抜け？

照明変わる。

J K 動くな。

I K お姉ちゃん！

I K 加奈子！

I K 動くなつて言ってるだろ。何もしないから。

I K 首絞めてたじゃん！

I K 違う違う！

J K うそつ。

K J K すぐ出てくから。な？

K J K お姉ちゃんっ！

K J K でかい声出すなつて。

K、Jの顔の横に手を置くが、「イテっ」と叫んで、その手を大きく振る。

A K くそつ。なんだよもー。

A・E ちよーつといいかな。

照明戻る。二人同時に文句をつけようとして、しゃべり出してしまふ。

A 何？

E A E A 何？

E A E A 何？

E A E A 何？

- 9 -

(以下、指折つて数えざるを得ないまで続ける)

H A D もういいじゃん！ 何なの？

H A D え、いや、つまり：あのさ、今の不自然な動き、何？

H A D はい。被告からはよく見えなかったと言っています。加奈子が

H A D かみついたのではないかと。

H A D 佐山の手には？

H A D それらしき跡が。

H A D 強いね、加奈子さん。

H A D 必死だからね。

H A D じゃ、再開します。

照明、変わる。

I K K くそつ。なんだよもー。

I K K 加奈子！

I K K ちよつちよつ、落ち着けよ。

I K K 加奈子！

I K K 加奈子！

I K K 加奈子！

I K K 加奈子！

I K K 加奈子！

I K K 加奈子！

I K K 加奈子！

I K K 加奈子！

E じゃ、みんなで一斉に。せーのっ！
六人 なぜ、一輪車？
H そう言われましても。そういう事件ですので。
A いやいやいやいや。
C テストケースなんだからさ。
E 不自然なのやめようよ。
H だあって、そうなんだもん！ しょうがないじゃん！

間。

C 逆ギレ？
B 絵に描いたような。
G いつもこう？
D 今日はまだマシですかね。
H 五十嵐！
G ほんとに大変だね。
D 仕事ですから。
I (大声で) あーのー。
A どした？
I …まじ、つらいんですけど。
G あ、ごめん。降ろしていいから。
E ま、でも、いまさら変えろって言ってもねえ。
F この人たちも、練習してきてくれてるわけだから。
H うーん。
A では。

照明変わる。続きから。動きは以下、スローモーション。

K うわっ！
H 一輪車は佐山の頭に当たり、佐山は仰向けに転倒して、机に後頭部をぶつけます。
I 加奈子…。しっかりして。

再現劇の冒頭の場面に戻る。

I 加奈子ーっ！

照明、元に戻る。

H 以上が事件の経緯です。
A うーん。

- 11 -

D 設定いまいち。
H 何か！
A いえ、ごめんなさい。
G これって、主催者が、一から作った創作？
D いえ、実際の事件を…。
H 五十嵐！
A 別にいいんじゃない？ 参考にしてたって。
E うん。そんなに創作なんかできないよね。
D ありがとうございます。では、裁判に移ります。皆さんは傍聴をしてるつもりでご覧になってください。
H うわあ、本格的になってきた。
D 現場を見ているのが被告だけという事件ですので、裁判は、検察側・弁護側、双方とも被告に質問するという形式で行います。

照明変わる。G、証人台になる囲みを立てる。中央にIが立ち、左右に、それぞれJとKが座る。

J では、弁護側から質問をします。あなたは、部屋に入って、何を見ましたか。
I 妹が首を絞められているのを見ました。
J どう思いましたか？
I 助けなければと思いました。
J それでどうしましたか。
I ナイフを持って、男に向かっていきました。
J なぜナイフを持ったのですか。
I 素手では男に適わないと思ったからです。
J その後、どうになりましたか。
I 男ともみ合いになりました。
J そのはずみで、妹さんは刺されたのですね。
I …はい。
J その後、男はどうしましたか。
I 私に向かってきました。
J その時、恐怖を感じましたか。
I はい。
J それでどうしましたか。
I 近くにあった一輪車を振り回しました。
J それがたまたま男の頭に当たって転倒したのですね。
I はい。
J あなたは、そのように男が倒れることを予測していましたか。
I いいえ。夢中で、訳が分からない状態でした。
J 以上で終わります。

- 12 -

Jが座り、Kが立つ。

Kでは、検察側から質問をします。あなたは、最初、被害者にナイフを持って向かっていきましたね。

Kはい。

Kそのナイフでどうするつもりでしたか。

K身を守るつもりでした。

K場合によっては、具体的に、被害者を刺すということですか。

K刺す以外にどんな方法が考えられますか。

K：おどかすとか。

Kそれで被害者が大人しくなると思われましたか。

K異議あり。仮定に基づいた無意味な質問です。

K質問を変えます。被害者が妹さんの首を絞めているのを見た時、被害者に激しい憎しみを感じましたか。

K：はい。

Kあなたは、一輪車を振り回した時、その憎しみの感情は消えていましたか。

Kいいえ。

K以上で終わります。

Kでは、最終弁論です。

K検察側は、被告の強い殺意を認定し、有罪を主張します。

K弁護側は、被告の行為を正当防衛と認め、無罪を主張します。

K照明戻る。

H裁判は以上です。最初ですので、できるだけ簡略にしてみました。では、役者の方々は奥で待機を。

I・J・K、下手から去る。

- 13 -

侵入して首締めてたんだよね。それ殺して有罪ってあり？

だよねー。

うん、ありや、死んで当然だね。

そこまて言う？

男なんて！

よっぽど何かあった？

ああいう犯罪犯したの、この時が初めて？

いえ、若干の余罪も。

やっぱり。

同情の余地なしかな。

そういえばさあ、裁判って、あんなこと言われるんだね。

そう！ それ思った。かわいそう！

どう？

まあ、無罪かな。

ちよっとお待ちください。

H A H A B E H A H A H A C D E H F H 間 H A E B D F C H E F C F C B

お気持ちとは分かります。あのような事件で、女子高生ばかりの裁判員。同情が集まるのも当然です。しかし。

しかし？

犯罪者であろうと、一人一人の命が失われていることを忘れてはいけません。私は、感情に流されてもおかしくない、このメンバーに、その点を冷静に判断していただき、このサイトが優秀な人の集まりだと証明したいのです。いかがですか？

なるほど。真実は一つ。

澄んだ瞳で見極めろ。

納得。

一つだけ。

何でしょう。

裁判官役だったよね。

はい。

議論の前に、結論を誘導するような発言は謹んで。たしかに。失礼しました。

まあ、でもああ言われないと、確かに感情に流されてたし。そうそう。でも、約束して。主役は私たちだから。それはもちろん。どんな関係なさそうな方向に話が行っても、あなたが文句つけるのはやめて。では、議論を開始します。何かご質問は？

- 14 -

以下、Hは資料を開きながら質問に答える。

被告に恋人は？

そこから入る？

恋人というより、婚約者が。

有罪！

おいっ。

なんくんか、私情入ってるね。さつきから。

いないの？ 恋人。

あんたもでしょ。

(半笑い) いやー。

ちよっと、そんなもてなさそうじゃないけど？

：つきあい始めるとさあ、すぐお互いに違うなーって。

へえ。

高校二年で婚約者？

幼い頃から親同士が決めた相手です。

今時、どんなうち？

じゃあ、はいはい、お姉さんと妹の仲は良かったんですか？

事件について質問しようよ。

そうそう。そんなの聞くまでもないし。

なんで？

リンゴ持ってたたり、あんなに泣いたり。

いえ、かなり仲は悪かったようです。

を除く五人 ええっ？

本当に？

はい。

リンゴは？

事件の夜は母親も風邪をひいていて、無理矢理持って行かされた

という事です。

いきなりイメージ崩れた。

仲が悪いつてどんなふうに？

ええと、要するに性格が合わないということでしょう。加奈子

は、よく捨て猫や捨て犬を拾ってきたては、親を困らせるような優

しい女性。対して、智恵子は、学校の成績はいいが、あまり人の

都合など考えない強気でわがままなタイプ。

智恵子ってそんな人かあ。

無罪から少し気持ち離れたかも。

私も。

ちよっとしつかりして。正当防衛か、殺意があったのか、そこを

- 15 -

考えるんだからね。

ほかに？

あの男って泥棒？

おそろく。

何かなくなったものは？

部屋の物はこちらに…。

H、背後に移動して段ボールを指さす。皆、そちらをのぞく。

CAH まとめてあるのですが、なくなつたもの…、ああミッキーが。

（ぬいぐるみを出したりしながら）ミッキーねえ。

やっぱりさー。この中に何で一輪車？ 別の設定でいいじゃん。

そうだよー。普通、部屋に置かないって。

部屋にある凶器なんてほかにもいっぱいあるのに。

ええっ？ あるの？

ボウガンとか、鎖ガマとか。

みんな…。

えっ？

もしかして、その部屋に。

彼氏、入れたりする？

うん。

みんな あー。

何？

何って…。

何から説明したらいいのか…。

でも、一般的な部屋だって、何かあるんじゃない。

例えば？

ダンベルとか、バットみたいなものとか。

うーん、女の子だからなあ。

でも、一輪車よりはまし。

なんで置いてあつたのかなあ、部屋に。

外が手狭になつてきたのと、「思い出の品だから」と言っていた

ようです。

思い出ねー。

ますます無理がある。

どんな思い出？

そこまでは。

一輪車、上手かったの？

はい。ま、子どもの頃でしょうが。

ねえ、誰か上手い人。

- 16 -

A D
すごい。ねえ、乗ってみせて。
えー？
E A D
と言いつつ、もう前に出てきてるし。

A、舞台の端から端まで一直線に駆け抜ける。みんな拍手。

C B
すごい。なんでもできるんだー。
あ、(Dに) 乗れないでしょ。
C D
決めつけないで！
じゃ、やってよ。

D、仕方なく乗ってみる。途端に転びかける。

C
無理しなくていいのに。
D
ううう。
ほかに乗れる人。

F、おずおずと手を挙げる。他の人々どよめく。

D
ちよつと意外な人物。
乗ってみて。
B D
えー。(二輪車を受け取って) あれ？ これ…。
何？
サドルのこの所。

C B F
あ、布が。
C B F
ほんとだ。切り取られてる。
C H E
こういう証拠品の細部には意味がある？
いやあ、えーつと、(資料をめくって) 落書きがあった所？
落書き。
C H
はい、智恵子を書いた。

D C H
それ、わざわざ切って捨てたんだ。
A D C
ホントに仲悪かったんだねー。
F H D
でも、ちゃんと細かい設定決めてあるね。
D A D
ナイス、主催者！
F H D
いえ…。
じゃ、行きます。

F、かなり見事に、舞台上を縦横に駆け抜ける。前後に進んだり、並
んだ人々の間をすり抜けたら、可能な限りの大技を展開する。

B
お見事！

- 17 -

みんな拍手。

E
それだけ乗れるまでにはさあ、やっぱり「思い出」が？

F E
うん。
F B F
いっぱい転んだとか。
F B F
それもあるけど。

G
違うの？
F B F
私、ほんとにどんくさくて、でも、乗れるようになるまで友達が
ずうつと付き合ってくれて、それが…。
G
ううう。

D G
何？
(涙ぐんで) いい話です。

D G
意外と涙もろいんだ。
F D G
一輪車って、誰かが一緒にないと乗れるようにならないと思う
から、だからたぶん。
うん。加奈子さんにもいい友達がいたんだね。

D F D
だから、雨ざらしにしたくなくて部屋に置いてた。
うん、一輪車もありかな。
A E A E F D
：しみじみしてるとこ、悪いんだけど。
何？
A E A E F D
ちよつと貸して。

A、一輪車を手にして、いきなり振り回す。

D E D
あぶなっ！
A E A E D
何いきなり？
うん。なんとか振り回せないことはないね。
A E A E D
子供のおもちやだからね。
やってみて。

一同、代わる代わる振り回している中で、Dが振り回した一輪車が、
奥の椅子に当たって、椅子が壊れる。

D G D
ごめんなさい！ どうしよっ！

D G D
お任せを。
G D G D
直る？
しばらくお待ちを。

G、椅子を持って、上手のドアから去る。

間。 D H C H B H A D F E C D B A

どう？ とつさに振り回せるって重さでもなくない？

うん。

ってことは？

やってやるぞって感じ？

殺意があるってこと？

じゃあ？

有罪？

その方向が見えてきたかな。

ほかにご質問は？

被害者って家族いる？

はい。妻と子供が二人。

仕事は？

一年前に二十年勤めた会社をリストラされて、かなり行き詰まっ

ていたようです。

そっか。残された家族はどうなるんだろ。

間。

あー、そういう重たい方向、やだなー。

あ、だからさー。

何？

智恵子に近づくとき、この人ふらふらしてたんじゃない？

やっちゃったー、妻と子はどうなるーみたいなの？

そう、ショックで。

え？ でも、そんなふらふらの人をガンってやったわけ？

A E H E H A C E H A B

意外って何？

頭打って心臓発作？

そこがこの事件のややこしいところです。

もう！ テストケースなんでしょ？

第一回だからって、凝り過ぎ。

医者は何て言ってるの？ 頭打ったショックで心臓止まる？

それが有り得るという医者も一部にはいるようです。

あり得ないという人も？

多数派です。

うん。

あ、ねえ（Fに）あなた、さっき一輪車見て、びっくりしてたよ

ね。

え？

なんか感じたわけ？ 一輪車に危ないものを。

たしかにぎよつとしてたよね。

なんで？

いや、私が驚いたのは…。

ME。Fがさっきの段ボール箱を振り返る。照明変わる。中からゆっ

くりとあざやかな赤いワンピースを着た女性が出てくる。そして部屋

の隅に立つ。Fがじっとそちらを見つめるが。

A 何？

上手のドアが開く。照明戻る。ME消える。Gが椅子を持って入って

くる。

B G

Gが椅子を皆の前に置く。同じものとは思えないほど、高級感あふれ

る椅子になっている。

ええっ？

どう直したらこうなる？

父に仕込まれました。

D、大喜びで座る。間。

A E

いきづまってきたかな。整理しよっか。

まず、これだけ重いものを振り回した時点で、殺意がなかったと

間。

間。

間。

間。

は言い難い。
でも、頭を打ったことが死因だとは断定しにくい。

でも、仲が悪かったんだよね。
でも、妹のあんな所見たら…。

だよ。

加奈子の死因は？

ナイフが心臓にまで達したための失血死です。血液がわき水のよう
に噴き出して、ベッドは一面真っ赤に染まっていました。

うわあ。
ぐふふ

みんな、びっくりして振り向く。

何何？

いやあ、なんかうれしくなっちゃって。

皆、ガタガタと固まって抱き合う。

何者？

え、うれしくありません？ なんか、どろどろの残酷なやつ。

うれしい？

H、手に持った資料をかざして、Cを殴ろうとする。

姉が不注意に使ったナイフで妹が死ぬ。それがうれしい？

H いけません！

Gが手裏剣のようなものを投げたらしい。Hの手から資料がふっとぶ。

G 落ち着いてください。

Aが資料を拾い上げる。手裏剣が刺さっている。

A 手裏剣？

忍者？

母が少々。

…不謹慎です。なぜ、あんなような人が選ばれてしまったのか。

その通りだけど。

落ち着いて。

テストケースでしょ。なんでそんなムキになってんの？

…すみません。つい。

- 21 -

E A B A E

A B A E

F E D

F E D

E D E B

E D E B

E D E B

E D E B

E D E B

E D E B

E D E B

E D E B

E D E B

E D E B

E D E B

E D E B

E D E B

E D E B

E D E B

E D E B

E D E B

E D E B

でも、本物の裁判だって、いろんな人が混じる可能性があるんだ。

まあね。自分が事件起こしたら、どんな人に裁かれるんだろ。

とにかく、妹がそれだけひどい殺され方をした以上、復讐という

気持ちになかったわけがないよね。

うん。

でも、心臓発作っていうのがひっかかるよね。

私も。ほんとに頭打ったのと関係があるのかなあ。

あれ、頭打つ前からふらついてたわけだから…。

ああ。そうか、その時にもう心臓に異常が起きてた？

だから、被害者が心臓止まるくらいのものが、この部屋にあった

とか。

あ、でもそれが出てきたら。

無罪だよ。

よし、この中だっけ？

六人、段ボール箱の中身を一つ一つ出し始める。ぬいぐるみ。本。バ

ッグ。電気スタンド。などなど。Mも寄ってきてのぞく。

でも、そんなものが女の子の部屋にある？

ないよね。

え、ないかな。

何があるんだ、あんたの部屋！

(指を折って数え上げようとする) えっとー。

(その手を押さえて) もういいって。

ないな！

ないなら、やっぱり頭打ったのが原因？

なんかしっくりしないよね。

では、だいたい有罪の方向でよろしいでしょうか。続いて、量刑

の判定に移ります。

ちよつと待って。もう少し、細かく見たい。

けっこうですよ。

小さな箱なども、中身を改める。Bが中から何かを見つけて。

あ。

何？

これ。

お守り。

加奈子さんの？

あ。

何？

これ。

お守り。

加奈子さんの？

あ。

何？

これ。

お守り。

H …おそらく。

間。

B A D なんか、しんとしちゃうね。死んだ人のこういうものって。何言ってるの。テストケースだってば。そういえば、そうか。

B はなんとなく手に持ったままになる。

D E D 加奈子の気持ちって、どうだったのかな。

D E D 仲悪かったのかもしれないけどさ。自分のためにナイフ持って向かってつてくれたのが、最後に見たお姉さんの姿だったわけだよ。ね。

H F そう、絶対、それはうれしかったはず。

H A H F そんなことは…。口出しはしない約束。

H E H A H F あのさ、役者さんに、もう一回やつてもらっていいかな。どうぞ。

I ・ J ・ K、出てくる。

E K どこから？
一輪車振り回すところ。

I の動きが終わった所で。

E A E やっぱり。

E A E 何？
もう一回振り回してくれる？

I が振り回し、Kが倒れたところで止める。

E B E ストップ。えーと、この時の智恵子ってさあ。

E B E 被害者が倒れた時？
うん。こっちへの殺意があるとしたら、少なくとも相手の様子を

C A 確認しない？
そうか。
ってことは。

- 23 -

E A 智恵子は、この時、妹の所へ駆けつけることだけ考えていた？
そう。たまたま当たったという証言もウソじゃない気がする？

E B E D E A そんな重い振り回して、たまたま？
火事場のバカ力っていうでしょ。
なるほど。ナイス、跡部さん。

E B E D E A ふっ。俺様の美技に酔いな。

C 他の人々…。
ってことは、殺意は認定しにくいかな。

D A 目の付け所は悪くないと思うけど、決定打じゃないかな。

F A F E F D A あ。

F A F E F D A 何？
そろそろ言うべきだと思うんだけど…。
え？ 何？
(Mに) あ、たぶんみんなに見てほしいんだよね。

M、うなづく。

B F B 誰かいる？
そこにさっきから、赤いワンピースを着た女性が。

B D B F B ちよつとやめて！
弱いんだから、そういう話！

B D B F B けど？
この人、普通私たちと無関係に勝手に歩いてるんだけど。

B F B F B F B その人は、さっきからこっちの話を。

B F B F B F B やだやだ！
たぶん、何か言いたいことがあると思うんだけど。

F A B F B F B F B 聞きたくない聞きたくない！
あんた、一体何者？

M、うなづく。

F E F じゃ、心臓の悪い人とかは、めをしつかりつぶっててください。

F E F 何するの？
皆さんにもあの人が見えるようにする。

F C A B F E F ミュータントのうわさは本当だったんだ。
どのへんにいるの？
あそこ。

- 24 -

C、指さされた方へそろそろと行くが、通り過ぎてしまい、背中に赤い女がぴたりくつつくくらいの所に立つ。

C この辺？

F え？ その辺っていうか…

F C 早く見せて。
F はい。

F が手をかざす。ME。みんな驚く。Bはしっかりと目を覆って見ないようにしている。特に、役者たちは、すぐ目の前に現れるので、三人抱き合って固まる。しかし、Cだけは、目の前に出てくると思ってじっとにらんでいる。

E C E ねえ、ねえ！
E はい？
E こっち。

C、振り向く。一瞬、にっこり笑って、そのまま気絶する。

みんな うわーっ。

G、役者に「担架！ 救急車！」とすばやく指示し、人工呼吸開始。
やがてC、息吹き返す。H、いきなり怒鳴る。

H いい加減にしてください！
H 何？ いきなり。
H 口を挟まない約束でしたが、もう我慢できません。

H 何が？
H 関係ない話をしてみたり、一輪車大会やってみたり。
H でも、それは…
H 挙げ句の果てに心霊ごっこですか！

H えっ？
H ごっこって。
H 見えたの見えないのって。
H もしかして…、見えないの？
H まだ言うか！ こんなの、ひろみの死を冒瀆してる！

H E A H F H A E H D H E H A H
誰？
あ…。

- 25 -

H E H A H B H A C H E A B D B H F C A B D G H G A B G F C H A D B D E A 間。

説明してもらった方がいいみたいね。

ひろみって誰？
加奈子…だよ。

お、ナイス記憶力。

(小さくガッツポーズ)
そもそもこの裁判って、ほんとにテストケース？

…いいえ。

どういうこと？

正直に言ったらどうですか？

…被害者は実在の人物です。

あ、さっきもそう言ってる。

誰？ ひろみって…。

この方の…、

五十嵐。

妹さんです。

ええっ？

ほんとに「かつこ仮名」だったの？

じゃ、一輪車も本当の本当に部屋にあったのか。

それじゃあ、これって？

あなたを裁くための裁判。

…はい。

「はい」って…。え、え？

おかしいよね、これっておかしいんだよね。

あんたもそう思う？ よかったー。

そう、被疑者が裁判員の席にいるなんて。

しかも自分で有罪になるようにし向ける。

正しく裁いてほしかったんです。誰かに。

裁いてほしかった？

…これって、実際に裁判になった？

はい。でも、さっきのように弁護士と言いつける証言をしたら、

正当防衛の判断。傷害致死にもならなかった。

何？ 最初から無罪が正解ってこと？

何が正解？

プロが下した判断でしょ。

でも、責任がないってことになる？ 私がナイフなんて持ち出さ

なかったら、まだ妹は生きていたかもしれないのに。

やつぱり、そこか。

それなのに、私はあんな証言をして、罪を逃れて。親も友人も婚

- 26 -

HAHDECHFH C

HD

ACEBGCG BCE

間。

FAE ADAD

え？ 婚約者って？
幼いころから親同士が決めた相手だけだ。

その人はなんて言ってる？

私から頼んで婚約は破棄してもらいました。

もったいなっ！

そうまでしたなら、もう十分責任取ってるって。

うん。

なんで、こんなことまでして自分を罰したがるの？

ひろみは、妹は、もう私を罰することができないから。

母さんも、あの事件以来、すっかり弱って寝込んでしまった。田舎の空気を吸わせたほうがいいというから、ここへ移り住んだのに、このごろでは、精神も錯乱して、奇妙なことを口走ってる。

こんな、妹は絶対許してはくれない。

でも、あなた、妹のために命がけで闘ったんだから。

あの日から、あの日曜日から、私の時間は止まったまま。もうた

くさん。誰かに、はつきりと「お前が妹を殺した」と言ってるほし

い。あの日曜日を終わらせたい！

：あー、なんか一気に重たくなっちゃったなあ。

あたし、うれしいとか言っちゃったし。

せつかく日曜日つぶして来たのに。

皆さん、どうされたのですか？

どうって？

人を裁くのが好きな方々の集まりでは？

でも、これ現実だし。

ま、本物の裁判員はもっと現実なんだけど。

あー、もし選ばれても、あたし無理かも。

私も…。

他の五人…え？

あたしも無理っぽいけど、でも。

でも？

んー、今日は投げ出しちゃいけない気がする。

だって、ひどい言い方かもしれないけど、これ、何か甘えてる気がしない？

甘えてる？

って言うか、これ、私たちが背負わなきゃいけないこと？

甘えているかどうかは分からないけど、縛られているのは確かだ

と思う。

- 27 -

FD 縛られてる？
それが、この人のことも縛っている。

F、Mを見る。みんな、そっちを見る。Bもつられる。Hだけは視線をそっちにやるが見えずに、Fに視線を戻す。

B うわっ、ついに見ちゃった！
なぜ、あなただけに見えないと思う？

A あ。

A もしかして。

A あの人って。

E ねえ、この人、なんでここにいるの？

F たぶん…伝えたいことがあるから。

F それ、あんた、言ってあげなよ。

F 私の能力は、幽霊が見えることと、それを見えない人にも見えるようにすることだけ。

F 人迷惑な能力！

F 幽霊は、本当に伝えたい人にだけ、気持ち伝えるために現れる。

C 伝えた時に、やっと呪縛から解放放たれる。

C 呪縛…。

F、Mの視線の先を見て。

F それは何？

Mは、部屋の隅にいる何かをしゃがんで拾い上げようとする。

F それも…、見せて欲しいの？ …分かった。

何？

また何か見せるの？ やだやだ。

何々？

なんで興味津々なの、この人！

F、皆に手をかざす。ME。Mの手から、何かが走り出る。それを皆で目で追う。走り始めたそれは、まず下手の役者の足元をかすめ、Hの体を駆け上がり、上手の裁判員たちの足元を走って、Dの体に駆け上がる。全員、それを追ったりよけたりして、大騒ぎになる。Dは悲鳴を上げてはたき落とす。皆で下に落ちたそれを見つめる。

D 死んじやった？

E あいかわらず力の調整のできない人だねえ。

- 28 -

I K K I K
おい、どうしてくれるんだよ。あんたのせいだぞ。
来ないで！
なんでこうなるんだよ。ついてねー。
うわっ！
加奈子…。しっかりと。加奈子ーっ！

照明戻る。役者、かなり疲れている。

E D G K D E
終わっちゃったけど。
：あれ？
勘弁してください。
早回しは役者が倍疲労するので。
I・J・K げえ。もう一回。

照明変わる。

I K I J K I
きやあつ！
動くな。
お姉ちゃん！
加奈子！
動くなつて言ってるだろ。何もしないから。
首絞めてたじゃん！
違う違う！
うそつ。
すぐ出てくから。な？
お姉ちゃんっ！
でかい声出すなつて。
いてっ。くそつ。なんだよもー。
あ、そこ。
ストップ！
G D K K J K I K I K I J K I

役者三人、そのままストップモーション。

D C D B D F D C D
えーっと、これって、この人の証言なんだよね。
始めから言ってるじゃん。
だとしたら、この人の手元は、この人から見えない。
それも始めに言った。
じゃあ、ねずみがいても、この人の証言に出てこない所つて。
：ああ、ここだ。
じゃあ、待って。加奈子、じゃなくてひろみが噛みついたつてい

- 31 -

B D F B D F
うのは。
ミッキー！
えーっ、あたしが言おうとしたのに、みんなしてずるつ。
やあ、でもあんたナイス！
そう？ そう？ ナイスパート2！
いやあ、パート1だと思うけど。
えー？
それじゃあさあ、あなた、ねずみに噛みつかれたと思って、さつきのところやつてみて。
K
K、Jの顔の横に手を置く。が、「イテっ」と叫んで、その手を大きく振る。

E K E K E K E
ここ！ ここでどうしてる？ 何のために振ってる？
え？ えーと、かみついたネズミが離れないのでふりほどこうと
しています。
でも？
なかなか離れないのでたたきつけました。
で？
窓からえーいつ。
あ、そうか。
ミッキー死んじやう。
ミッキーいなくなる。
で、ここに幽霊となつて現れたと。
E F C D B K E K E K E
そういうことか。

間。
みんななんとなく達成感。役者下手に退場。

B H B H B H
：いい加減にして。
まだ何か文句言う？
あたし、がんばったのに！
ミッキーがいなくなった理由が分かつて、何がどうなるつて言うの！
あ。
そう言えば。
ううう。ドンマイしんべえ…。
ちよーっと待って！
うわ、何？
妹は捨て猫とかよく拾ってくる優しい子。間違いない？
H A E A D C B
はい。

- 32 -

それにしたって、白ねずみなんて、やたらな所にいるか？
 たしかに？
 どこで拾ったの？
 さあ？
 思い出して。肝心なところから。
 ひろみは何も言わなかったから…。
 …風邪引いてたよね、ひろみさん。
 ええ、しばらく前に引いたのが、このちょっと前にぶりかえして。
 病院行った？
 はい。最初に引いた時に。
 よしっ。しんべえさん、ナイス！
 ナイスパート3？
 2！
 いいじゃん、3で。
 で、何なの？
 都市伝説。
 ああっ！
 病院のねずみ。
 でも、デマだって。
 うわさには、真実の一面が隠されていることがある。
 じゃあ、あいつはB型だから死んだ？
 いやあ、そうじゃないだろうけど。
 でも、毒を持ってた可能性はあると。
 ああ、毒を持ってた可能性はあつた。
 毒が回ってきたから、被害者は頭を打つ前からふらふらしていた。
 そして、倒れた頃にはすっかり回ってきて。
 心臓発作で死んだ。
 A・E うん！
 AとE、思わず握手。気が付いて、お互い気まずい。しかし。
 HE ええ、「桜吹雪」さん、あんた殺してないよ。
 HE そんなめっちゃやな仮説。
 HA だって、この方が絶対合理的だって。
 HE でも…、妹は絶対に私を許さない！
 SE M、ゆっくりと中央に歩いてくる。Bに近寄る。
 FB ちよつと、やめて。
 FB 何かあるの？
 FB 何で私？

- 33 -

M、Bの握っている手を指差す。B、手を開けるとお守りがある。
 FD B あ。
 FD B お守り。
 FD B それを？
 Bがゆっくりと袋を開けると、中から小さな布きれが出てくる。皆が、
 周りにたかつて見る。
 DE なーんか、見覚えが…。
 DE あっ。
 Bが布切れをひったくって、上手に駆けていく。置いてあつた一輪車
 を持ち上げて。
 B これだ。
 六人が、どやどやとそちらに移動。Hはその場に残る。
 E 何？
 BE サドルの。
 D あ、切り取ったところ。
 C ちよつと見せて。
 CF 何？
 C なんかく書いてある？
 D ああ、落書きだっけ。
 C ああ、消えかけて…。
 D あ。
 AD 読めた？
 D (手でなぞって) こうでしょ、こうこうこう。
 D …がんばれ。
 ME
 E (振り返って) あなたが？
 FE 一輪車は一人じゃ乗れない。
 DC 一緒についてて励ましてあげたのは、
 D 「桜吹雪」さん？

H うなづく。D、Hに布切れを渡す。H、それを抱きしめてうずくまる。ややあつて、その肩にMが手を置く。H、ゆっくりと振り返る。

H D H
ひろみ…。
見えたんだ。
ひろみ！

M E。H、Mの足を抱えて泣く。M、やさしくHの頭をなでる。

H L
長かったねえ、ひろみ。
母さん、ひろみが。
いるって言っただろ。何度も。
…うん。
これは、絶対に恨んでなんかないよね。
うん。

間。やがて、Mが、Hから離れる。M E消える。

H F H F
もう、行くの？
え？
呪縛が解けたから。
待って。

もう一度、二人ぎゅっと抱き合う。M、みんなの前を通って、上手に移動。上手袖ぎりぎりで振り返る。Hを見つめる。H、足下にいるミッキーに気付く。ミッキーが舞台を横切って、Mの手元に走る。皆、それを目線で追う。M、にっこり笑う。

M (正面に向いて「がんばれ。」という口)

M E。M、退場。しばらく見送って、M E消える。六人が相談。そして、整列して、Hに対する。

D C F D B D A E
「桜吹雪」さん。今回の裁判員の評決を伝えます。
ほら。
え？ あたし？
ナイスだったから。
えー、いいの？
適任です。
そうそう。
(にっこり) あなたを全員一致で無罪と認めます。

- 35 -

B
それから、ひろみさんがあなたのことを大好きだったことも。

D H L
長い長い日曜日だったわね。
うん。でもやつと月曜日が来る。
うわあ、そうだ。月曜日だあ。

M E。以下の会話を聞かせながら幕。

B C D C B D A E H
すみません。皆さん、このプライベートルール裁判は終了、掲示板も閉鎖とさせていただきます。
確かにわがままな姉だ。
そだね。
あー、あたし、何か新しいこと始めよつかなあ。
何？
んー、一輪車練習するとか。
単純。
いいよねー、物事は単純な方が。

幕

- 36 -